

<日本双生児研究学会 第33回学術講演会のご案内>

I. 学会実施要綱

1. テーマ、日程、開催場所、大会長、事務局

- 1) テーマ 国際共同研究からみた双生児研究の未来
- 2) 日程 2019年1月12日(土)9時30分～16時30分(予定)
- 3) 開催場所 大阪市立大学医学部看護学科・看護学研究院 多目的ホール(5階)
- 4) 大会長 大阪市立大学医学部看護学科・看護学研究院 横山美江教授
- 5) 事務局 大阪市立大学医学部看護学科・看護学研究院
- 6) 教育講演 Karri Silventoinen, University of Helsinki
タイトル: The global obesity epidemic in the light of twin research

2. 参加資格および参加費

- 1) 日本双生児研究学会会員の他、非会員、学生も参加できます。
- 2) 参加費 会員 2000円、ふたごご本人とご家族 500円(資料代として1家族あたり)
学生無料(学生証提示)(当日徴収させていただきます)
懇親会費:1000円(当日徴収させていただきます)

3. 演題募集

演題発表の形式は、口演を予定しております。

4. 演題申込と抄録送付

- 1) 演題申込は、抄録の送付をもって申込とします。
- 2) 抄録は、ogata.yasue@nurs.osaka-cu.ac.jp に送付してください。
- 3) 演題募集受付期間 2018年6月18日(月)～11月30日(金)17時必着

5. 抄録の作成

- 1) 原則として抄録原稿は文章のみとします。但し、特別に理由がある場合、図表等は1点までとしますが、その際には応分のスペースを文字数から差し引きしてください。不明な点は学会事務局に相談してください。
- 2) 本文の文字サイズは10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角としてください。
- 3) 表題の文字サイズは14ポイントとし、簡潔明瞭に抄録内容を表すものとします。
- 4) 発表者名は10.5ポイント、所属施設名、共同研究者名の文字サイズは9ポイントとし、正確に表記してください。
- 5) 抄録原稿は、下記の作成例を参考にA4判の用紙1枚に簡潔に記述してください。可能であればⅠ目的・Ⅱ方法・Ⅲ結果・Ⅳ考察・Ⅴ結論別にまとめてください。ただし、Ⅰ～Ⅴのような項目分けが難しければ、それ以外でも可。カラー印刷は不可とします。
- 6) 原稿は上20mm、下20mm、左右20mmの余白をとる。
- 7) 抄録原稿は、表題・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記入してください。

6. お問い合わせ先

大阪市立大学医学部看護学科・看護学研究院

メールアドレス：ogata.yasue@nurs.osaka-cu.ac.jp

7. 会場（大阪市立大学阿倍野キャンパス）へのアクセス



JR・地下鉄「天王寺駅」、近鉄「大阪阿部野橋」より西へ徒歩約10分

医学部看護学科・看護学研究院 住所：〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-5-17

阿倍野キャンパス

〒545-8585
大阪市阿倍野区旭町1-4-3

- 1 医学部学舎
- 2 附属病院
- 3 医学部南館
- 4 医学情報センター(6F)
- 5 医療研修センター(8F)
- 6 学術情報総合センター-医学分館(8~9F)
- 7 医学部看護学科学舎



(作成例) 表題 (文字サイズは 14 ポイント)

20mm

双生児 花子¹・双生児 太郎² (文字サイズは 10.5 ポイント)

¹△△△大学・²〇〇〇会 (文字サイズは 9 ポイント)

(一行あける)

※本文はここから記入

用紙は、上下 20mm、左右 20mm の余白をとる。

本文の文字サイズは 10.5 ポイント

和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角 としてください。

可能であれば I 目的・II 方法・III 結果・IV 考察・V 結論別にまとめてください。ただし、I～V のような項目分けが難しければ、それ以外でも可。

カラー印刷は不可とします。

20mm

20mm

20mm